

県南マーケティング会議アンケート(要旨)

1 関係市町村を対象とした会議開催の意義

- 近年、開催してなかった関係市町村会議でお互いの取り組んでいる事業等を認識することができ、開催の意義あり
- これまで協会単位での会議はあったが、自治体や協会と同じ表題での会議は無かったため、情報収集や連携模索に役に立った。各自治体で行っている桜まつり等のイベントを一緒にやったPRするなど良い提案を考える機会
- 今回は県南（+大分市）にエリアを絞っての開催であったため、具体的な話がをしやすかった。
- 各団体の現状（課題やねらい等）を互いに把握することができたので、今後、市を超えての取組を考えやすくなった。
- 市単独での誘客は現状としてこれ以上厳しい思いがある。今後は県南地域の連携により観光客の誘致が必要であり、3市が連携すれば可能性がある。県南エリアに絞り込むことで、県南地域の特性をいかした議論が行え3市の連携が図れる。会議も集まりやすい。
- 普段、観光において注目されていない県南3市を取り上げたことには大きな意義がある。県南地域の観光魅力向上に向けた、マイルストーンになる出来事であり、大きな一歩を踏み出したと感じた。

(改善点)

- 第1回目の開催であり多くの人数が参加したが、次回からはもう少し参加人数を減らしたほうが良い。会議への参加はなるべく実務者レベルの人が参加したほうが良い。
- 参加団体がお互いに牽制しあう雰囲気となった。

2 講師の講演(説明)内容

- 地域に入り込み、実践の上に立った経験値を踏まえた話が良かった。新たな共通の食テーマには、企画の段階から各協会が入っていないとなかなか参加店への説明等、進みにくいかもしれない。
- 自主財源が乏しく、グッズ等の販売で自主財源を確保している。講師の経験談をもとに公演を聞いて、普段我々が何気なく廃棄していたものに価値がある可能性を改めて認識させられた。地域の魅力をインパクトのある言葉・表現で、見る人、聞く人を引き付ける重要性を感じた。
- 現場感覚のある講師であり、特に「この3市の総称がわからない」、「できるところ（観光協会スタッフレベルなど）からでも、体験を提供してみるべき」といったことは、重要な指摘

3 ツーリズムおおいたによる説明内容

- 地域の置かれている立ち位置を今一度再認識することができたことと、具体的な連携を考える上で、各市の行事一覧など参考になる資料だった。
- 3市の統計データはこれまで殆ど提示されることがなく、結果的に、勘と経験によるマーケティングに依存しがちであった。3市の統計が明示されたが、今後は徐々にその活用方法や、統計に基づくマーケティングの進め方など、ステップを踏みながら軌道修正していくことが必要

(改善点)

- ツーリズムおおいたのもっている情報の定期的な発信をお願いしたい(県内インバウンド、宿泊者数等)。

○現時点では十分な内容だと考える。むしろ、観光課や観光協会職員は、統計に十分熟達していないため、あまり詳細すぎる説明は却って理解を妨げることが危惧される。プレスリリース並みにポイントを絞って、地域毎の観光の特徴をA4で片面1ページ程度に整理した内容が望まれる。本来は地元側で考えていくべきであるが、それに向けたステップとしての手本・テンプレートと考えていただきたい。

4 会議後の会議参加自治体又は観光協会による独自の取組又は連携による取組状況

○別府市とのコラボ事業に取り組んでいる。

(取組済又は取組予定の場合はその内容)

○桜まつりは津久見市と共同で、PR等の情報発信を行っていききたい。飛行機を活用した県南3市のPR事業について協議中

5 会議後の会議不参加自治体又は観光協会との連携による取組状況

○佐伯、臼杵、延岡もふくめた「津っぱく」の展開（今後、豊後大野との連携も視野）

○宮崎県延岡市との「東九州伊勢えび海道・伊勢えびまつり」

○宮崎県日向市・門川市・延岡市との「日豊海岸岩ガキまつり」

(取組済又は取組予定の場合はその内容)

○広域圏周遊パンフレットや広域圏観光PR事業（首都圏での観光物産展など）を初めとした連携事業を実施

○九州オルレコースを運営している九重町、竹田市、豊後大野市とはオルレイベントを今後実施するにあたり、連携した取り組みを行うよう協議中

6 参考となった使用資料

○県南3市及び他市の数値データ資料

○具体的な連携を考える上で「佐伯市、津久見市の主な例年行事」は参考になる資料

○じゃらん口コミランキング

(当日配布資料で改善等が望ましい資料とその理由)

○他自治体における複数の市が共同して行った取組の好事例など

7 その他

○県中部振興局地域振興部から次年度事業の情報提供あり

○今後も県南等のエリア単位での会議の随時開催を希望